

クローズ
アップ!!

新交通ゆりかもめ

協力：新交通ゆりかもめ

ただいま人口急増中！ 衣食住、産学が集まる豊洲駅

ゆりかもめが折り返す豊洲駅。もう一つの折り返し駅である新橋駅がどこか昭和の名残を残すビジネスの街であるのに対し、豊洲駅はビジネスと衣食住が同居する先進的な街の玄関口として活気に満ちています。

豊洲駅周辺は、「アーバンドック ららぽーと豊洲」やホームセンターなどの商業施設、小中学校や高校、芝浦工業大学豊洲キャンパスなどの教育機関が集まり、この街の利便性を求めて移り住む子育て世代を見込んだ高層マンションが次々と建設され、近年は人口が急増しています。

また、IHI（旧称・石川島播磨重工業）本社がある豊洲IHIビル、NTT データ本社や住友ゴム工業本社が入る豊洲センタービルと豊洲センタービルアネックスがあり、ビジネス街としての顔も持ち合わせています。

豊洲駅はゆりかもめ、東京メトロの2つがあり、臨海副都心と都心部を結ぶターミナルステーションとして昼夜を問わず多くの方に利用されています。

今年9月にはゆりかもめ豊洲駅隣に、区役所の出張所、文化センター、図書館をまとめた複合施設「豊洲シビックセンター」がオープンする予定。駅前の広場の整備も進み、人々が集まる場所として発展が期待されます。

ゆりかもめ豊洲駅のホームは、そうした街の様子を眺めには、とても良い場所です。ぜひご利用際は足を止めてご覧ください。



水色の走行路下がゆりかもめ豊洲駅。右の建物が「豊洲シビックセンター」



豊洲駅周辺から豊洲運河方向。セブン・イレブンの日本1号店があります



かつて造船所だった「アーバンドック ららぽーと豊洲」。再開発で大きく様変わり！